



物性測定用の試験片作製に使用する射出成形機
公益財団法人 JKA「平成26年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充事業等補助事業」により整備

平成28年1月27日(水)
あいち産業科学技術総合センター
産業技術センター 化学材料室
担当 松原、福田、岡田
電話 0566-24-1841(代)
愛知県産業労働部産業科学技術課
管理・調整グループ
担当 加藤、山田、杉山
内線 3389、3388
ダイヤルイン 052-954-6347

「プラスチック物性評価技術研修」の参加者を募集します

プラスチック製品は、日用品をはじめ家電製品、モバイル機器、自動車など幅広い製品で使用されています。こうした製品には、利用目的に応じた機械的な強度、耐熱性などが求められ、物性の評価が必要となります。あいち産業科学技術総合センターではプラスチック製品の開発、製造、販売等に関わる事業者の皆様を支援するため、射出成形機^{*1}をはじめ様々な評価機器を設置しています。

そこで、プラスチック製品に関わる事業者の方々を対象として、プラスチックの物性評価に関する基礎知識と評価技術の実際について、講義と実習により学んでいただく研修を開催いたします。

この機会に、ぜひ御参加いただきますようお願いいたします。

1. 日 時

平成28年2月26日(金) 午後1時30分から午後5時まで

2. 場 所

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 第2研修室
愛知県刈谷市恩田町1丁目157番地1
TEL: 0566-24-1841

3. 主催および後援

主 催： あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター
後 援： 愛知工研協会

4. 内 容

(1) 講義 (午後1時30分から午後3時)

「プラスチックの物性評価技術」

講師：株式会社東洋精機製作所 名古屋支店長

同

販売課

はやし よしかず 氏
林 好一 氏
うすい まこと 氏
臼井 誠 氏

(2) 実習およびデモンストレーション (午後3時から午後5時)

- ・射出成形による試験片作製 (デモ)
- ・衝撃試験*2(実習)
- ・荷重たわみ温度*3の測定 (デモ)
- ・引張試験*4 (実習)

講師：産業技術センター職員

5. 対象者

プラスチック製品の開発、製造、販売等に関わる事業者の方

6. 募集定員

10名

7. 受講料

無 料

8. 申込方法

研修案内の参加申込書に必要事項を記入し、FAXにてお申込みください。申込書は、あいち産業科学技術総合センターのホームページ (<http://www.aichi-inst.jp/>) からダウンロードできます。

9. 申込期限

平成28年2月24日 (水)

※定員になり次第締め切らせて頂きます。

受講票は発行いたしません。お申し込みの上、直接会場へお越しください。定員を超過した場合のみ御連絡を差し上げます。

10. 申込および研修内容についてのお問合せ先

あいち産業科学技術総合センター

産業技術センター化学材料室 松原、福田、岡田

TEL：0566-24-1841 FAX：0566-22-8033

【用語解説】

*1 射出成形機

プラスチック材料を加熱することにより熔融し、これを金型に流し込み、冷却・固化することによって製品を作る機械。日用品、家電製品、自動車部品等多くのプラスチック製品の製造に使用されている。

*2 衝撃試験

規定の形状、寸法のプラスチック試験片に衝撃力を加え、破壊に必要とするエネルギーを測定する試験。

*3 荷重たわみ温度

規定の形状、寸法のプラスチック試験片に一定荷重を加え、一定速度で温度を上昇させた時、所定の変形量に達した時の温度。耐熱性を表す代表的な尺度。

*4 引張試験

規定の形状、寸法のプラスチック試験片を一定の速度で引張った時の荷重や変形量などを測定する試験。